

NEWS23 週刊報告 ダイジェスト版

対象番組：NEWS23(TBS)

対象期間：10/14～10/18

・10/14(月)

ノーベル経済学賞にアメリカの大学教授ら3人、二階幹事長の発言、即位礼正殿の儀リハーサル、香港デモ、韓国疑惑の法相が辞任、中東情勢などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、放送法上の問題となる場面は特に見られませんでした。なお、中東情勢については検証者の所感を記しました。

・10/15(火)

台風と温暖化の関係、避難所がホームレスお断りの波紋、【異論反論】避難所でホームレス拒否などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、放送法上は特に問題は見られませんでした。なお、台風と温暖化の関係については検証者の所感を記しました。

・10/16(水)

香港情勢、アメリカ下院で香港人権法を可決、即位礼に向けて自衛隊が特訓などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、放送法上は特に問題は見られませんでした。

・10/17(木)

天皇陛下即位パレード延期、イギリスのEU離脱条件で合意、閣僚の靖国神社参拝問題、シリア北部にロシア軍が進出などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、放送法上は特に問題は見られませんでした。

・10/18(金)

北朝鮮漁船による領海侵犯の映像公開、米国の対中東戦略、ホルムズ海峡周辺への自衛隊派遣、【金曜＝第三惑星】26年ぶりに恩赦実施などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、放送法上は特に問題は見られませんでした。

※検証の詳細は次ページ以降の「詳細版」に掲載されている各放送日の報告書をご覧ください

放送法遵守を求める視聴者の会

NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2019年10月14日
出演者：星浩、小川彩佳、山本恵里伽、村瀬健介、石井大裕		
<p>検証テーマ：ノーベル経済学賞にアメリカの大学教授ら3人、二階幹事長の発言 即位礼正殿の儀リハーサル、香港デモ、韓国疑惑の法相が辞任、中東情勢</p>		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> ・台風19号の猛威 ・ラグビーW杯 ・ノーベル賞の吉野さんが学生に講義 ・ノーベル経済学賞にアメリカの大学教授ら3人 ・二階幹事長の発言 ・即位礼正殿の儀リハーサル ・香港デモ ・アメリカカリフォルニア州で山火事 ・韓国疑惑の法相が辞任 ・中東情勢 ・スポーツ報道 ・【異論反論】被災地で必要なもの ・天気予報 		
<p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ノーベル経済学賞にアメリカの大学教授ら3人：結論→特に問題なし ナレーションによって「今年のノーベル経済学賞の受賞者が発表され、マサチューセッツ工科大学のバナジー教授ら、アメリカの大学教授3人に決まりました。貧困の軽減に関する研究が評価されたということです。日本人初のノーベル経済学賞の受賞はなりません。今日の経済学賞を最後に今年のノーベル賞受賞者の発表はすべて終了しました。」とのことが伝えられた。 このトピックに当てられた時間は30秒で、放送法上は特に問題は見られなかった。 ・二階幹事長の発言：結論→特に問題なし 台風19号をめぐる自民党の二階幹事長の発言について以下に朱記したVTRが取り上げられた。 二階俊博「予測されて色々言われていたことから比べると、まずまずには収まったという感じですが、それでも相当な被害が広範に及んでいるわけですから、」 ナレ「自民党の二階幹事長は昨日、台風19号の被害を受けて行われた緊急の幹部会合でこのように発言、このあと記者団に真意を問われ、日本がひっくり返るような災害に比べればという意味で一人亡くなくても大変なこ 		

と。と説明しました。」

このトピックに当てられた時間は 37 秒で、放送法上は特に問題は見られなかった。

・即位礼正殿の儀リハーサル：結論→特に問題なし

ナレーションによって「今月 22 日に行われる天皇陛下の即位に伴う儀式、即位礼正殿の儀を前に、皇居では今日、参列する外国賓客などの車の動きを確認する大規模なリハーサルが行われました。儀式にはイギリスのチャールズ皇太子など外国賓客も含めておよそ 2500 人が参列する予定で、リハーサルにはおよそ 1000 台の車が使われました。」とのことが伝えられた。

このトピックに当てられた時間は 32 秒で、放送法上は特に問題は見られなかった。

・香港デモ：結論→特に問題なし

ナレーションによって「香港では 13 日も民主化を求めるデモが各地で行われ、一部では警察と衝突し、拘束者も出ました。こうした中デモ隊が九竜半島を見下ろす獅子山の山頂に巨大な像を設置、ゴーグルとガスマスクで顔を覆ったこの像は民主の女神像という名で、抗議活動を行う人々を奮い立たせる狙いがあるということです。」とのことが伝えられた。

このトピックに当てられた時間は 31 秒で、放送法上は特に問題は見られなかった。

・韓国疑惑の法相が辞任：結論→特に問題なし

スタイルでの小川キャスターの「在任期間はわずか 36 日でした、家族ぐるみの不正疑惑が持たれていた韓国の曹国法相が辞任しました。」とのコメントを受けて以下に朱記した VTR が取り上げられた。

"曹国氏「私は一人の市民に戻ります。」

ナレ「家族ぐるみの疑惑に揺れる中突然の法相辞任を表明した韓国の曹国氏、言葉少なに法務省をあとにしました。」

曹国氏（声明）「これ以上私の家族のことで大統領と政府に負担をかけてはいけなと判断した。」

ナレ「今日の午後発表したコメントでこのように辞任理由を説明、さらに曹氏が力を入れてきた検察改革については、私ができる最善を尽くしたとして後任者にバトンを渡して仕上げをお願いする、と述べました。これまで曹氏を巡っては妻が娘の大学院進学のために書類を偽造した疑いなどで今日も検察から事情聴取を受けている他、親族の男が横領や背任の疑いで逮捕されるなど家族ぐるみの疑惑が次々と取り沙汰されていきました。就任からわずか一ヶ月あまりのスピード辞任に至ったことに、曹氏を法相に起用した文大統領は。」 "

ムン・ジェイン大統領「(結果的に)国民の間に多くの葛藤を引き起こした点に対して非常に申し訳ない。」

"市民「曹国拘束！」

ナレ「こうした中、今日発表の世論調査では過半数が曹氏は法相を辞任すべきだとした他、ムン大統領を支持すると答えた人は 41.4%と過去最低を更新しました、今後、曹氏を法相任命を強行したムン大統領の責任を問う声上がるのは確実に政権運営に大きなダメージとなりそうです。」 "

このトピックに当てられた時間は 136 秒で、放送法上は特に問題は見られなかった。

・中東情勢：結論→特に問題なし

小川彩佳「続いてのニュースです。トルコによるシリア北東部のクルド人勢力への攻撃が続いていますが、トルコとシリアの国境地帯に JNN の取材クルーンが入りました、アメリカが兵士の撤退を決める中、情勢は混沌としています。」

須賀川拓（報告）「トルコとシリア、国境近くの街に来ていますが、私の後ろに見える地平線の向こうがクルド人支配地域です、黒い煙が立ち上っているのが見えます。トルコ軍による砲撃によるものと見られます。」

ナレ「トルコによるシリア北東部のクルド人勢力への軍事攻撃は六日目の今日も続いています。トルコはこれまでに 459 人を殺害したと発表、一方、国際 NGO シリア人権監視団はシリア側で少なくとも 54 人の民間人が死亡、13 万人が避難を余儀なくされていると報告しました。」

"ナレ「こうした中、アメリカは。」

エスパー国防長官「枠や、国家安全保障チームと協議後、トランプ大統領と話した。大統領はシリア北部からの軍の撤収を開始するよう指示した。」 "

"ナレ「これまで過激派組織イスラム国を制圧するためシリアに駐留し、クルド人勢力を支援してきたアメリカですが、先週、50 人の兵士が撤収、さらに北部に展開するすべてのアメリカ兵の撤収をトランプ大統領が指示したのです、対象はおよそ 1000 人、トランプ氏はツイッターで。」

トランプ大統領（Twitter）「トルコ国境沿いをの激しい戦闘に関与しないことは非常に賢明だ。」

ナレ「と、自らの判断が正しいと主張、しかし、クルド人勢力がトルコ軍による攻撃が対抗する中、過激派組織イスラム国の残存勢力が爆弾テロを実行するなど、活動を活発化させる兆しも。さらに、シリアのアサド政権軍が 13 日、トルコ軍に対抗するため北部に進軍していてクルドに急接近するシリア軍とトルコ軍の間で偶発的な衝突が起きれば事態はさらに深刻化する可能性があります。」 "

VTR を受けてスタジオで以下に朱記したやり取りが繰り返されられた。

"小川彩佳「アメリカ軍が撤退を始めたシリア北部ではアサド政権軍とトルコ軍の衝突に発展する可能性があるというわけですがけれども、実はこの戦い、クルドの方々だけでなく、世界に悪影響を与えていく懸念があるということなんですよ。」

星浩「そうなんです、まあそもそも今回はそのトランプ大統領が国内にアピールするために撤兵を決めたわけですがけれどもこれに対してクルド人側からはこれまで一緒に戦ってきたのを見捨てるのかという不安が、不満がものすごく強くなっているんですよ。これによってシリアの中でイスラム国がまたどんどん台頭するという不安がまずあるんですけど、クルド人というのは世界中にいますからね、クルド人がアメリカへの不信をつのらせてアメリカへの抗議活動というのを展開する可能性が出てきているんですよ。ですからこの突然の撤兵というトランプさんの身勝手な判断がですね、国際情勢全体に深刻な影響を与えているということが言えると思いますね。」 "

このトピックに当てられた時間は 206 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特に問題なし

検証者所感

・中東情勢

星キャスターは「そもそも今回はそのトランプ大統領が国内にアピールするために撤兵を決めたわけですが、これもこれに対してクルド人側からはこれまで一緒に戦ってきたのに見捨てるのかという不安が、不満がものすごく強くなっているんですよね。これによってシリアの中でイスラム国がまたどんどん台頭するという不安がまずあるんですけども、クルド人というのは世界中にいますからね、クルド人がアメリカへの不信をつのらせてアメリカへの抗議活動というのを展開する可能性が出てきているんですよね。ですからこの突然の撤兵というトランプさんの身勝手な判断がですね、国際情勢全体に深刻な影響を与えているということが言えると思いますね。」とコメントしていたが、アメリカが中東情勢の安定に本格的に乗り出した場合は、今度はアメリカの一国主義などと批判するように思えてならない。星キャスターはいったい、アメリカに何を求めているのだろうか、気になるところである。

NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2019年10月15日
出演者：星浩、小川彩佳、山本恵里伽、村瀬健介、石井大裕		
検証テーマ：台風と温暖化の関係、避難所がホームレスお断りの波紋、【異論反論】避難所でホームレス拒否		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 台風 19 号 ・ 台風と温暖化の関係 ・ 避難所がホームレスお断りの波紋 ・ 慶応大学アメフト部が無期限活動自粛を発表 ・ 目黒女児虐待事件で父親に懲役 13 年 ・ スポーツ報道 ・ 【異論反論】避難所でホームレス拒否 ・ 天気予報 ・ クロージングでホームレス 		
<p>放送法第 4 条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 台風と温暖化の関係：結論→特に問題なし <p>小川キャスターの「さてこの台風 19 号、10 月としては異例の強さに発達したわけですがけれども、つい先月は台風 15 号が上陸して千葉を中心に深刻な被害が出たばかりです。なんだか想定外だったり、想定を超えるというようなことが次々と起きてなにかおかしいなというふうに感じますよね、その疑問に迫りました。」とのコメントを受けて以下に朱記した VTR が取り上げられていた。</p> <p>ナレ「甚大な被害をもたらした台風 19 号、この時期に大型で非常に強い勢力を保って本州に近づいた異例の台風でした、発生から上陸までの過程を見てみると台風を発達させるいくつかの気象条件が重なっていました、台風 19 号は今月 6 日、南鳥島の近海で発生、このあと、驚異的な発達を遂げます。</p> <p>村木祐輔（気象予報士）「今回の台風は 24 時間で 77 ヘクトパスカルも中心気圧が一気に下がって大型で猛烈な台風にまで一時成長しました。これは急速強化とも言われていまして、過去の台風を見ても異例の発達具合だったということがいえます。」</p> <p>ナレ「台風を急激に発達させたのは海面の水温の高さです。今年は平年より高く 30 度ほどありました。この温かい海から大量の水蒸気を取り込んで台風 19 号は急速強化されたのです。」</p> <p>村木祐輔「台風というのは今まで 1800 個くらいあったんですけどもその中でもトップクラスの発達率だったんですね。で 10 月に日本に上陸した台風で見ますと、過去最も急発達した台風だった。」</p> <p>ナレ「その後、北上し、日本列島に近づいた台風 19 号、ここでも異例の事態が起きていました。台風の勢力がほとんど衰えなかったのです、原因は同じく海面水温の高さにありました。これは平年の 10 月中旬の海面水温、台風が発達する目安の 27 度が日本のはるか南にあります。通常、このラインを超えて水温が低い海域を通過すると台風は水蒸気を取り込めず、勢力が次第に弱くなるのです、しかし台風 19 号の場合その 27 度のラインが日本列島のすぐ南にありました、平年と比べてその差は明らか、周辺の水温は平年より 2 度ほど高かったのです、</p>		

この温かい海を通過することで台風 19 号は大きさや勢力を維持したまま列島を直撃したのです。」

"ナレ「海水温の上昇の影響はこんなところにも、秋の味覚、サンマ。今年は記録的な不良でした。」

男性 A「小振りかなという感は否めないですね。」

ナレ「不良の原因の一つとして挙げられるのがやはり海水温の上昇です。では、なぜ水温が高くなったのでしょうか。その理由は地球の温暖化です。」 "

江守正多（国立環境研究所地球環境研究センター、センター長）「海面水温は温暖化が止まらなければ上がり続けますから、まあ今回のような発達して勢力を弱めずに上陸してくる、台風以外の大雨に関してもこれはその発生する確率が高くなっていきます。」

"ナレ「温暖化を巡っては先月行われた国連の気候行動サミットでこの人の言動が世界の注目を集めました。」

グレタ・トゥンベリさん「私達は大量絶滅に貧しているのに。あなた達はお金や経済成長という夢物語を話す、よくそんなことが言えますね。」 "

"ナレ「一方、日本の代表として会議に同席していた小泉環境大臣は。」

小泉進次郎（環境相）「(温室効果ガスを) 減らします。」

記者「どうやって？」

小泉進次郎（環境相）「私は先週就任したばかりです。いま、省内で方法について話し合っています。」

ナレ「この気候行動サミットでは 77 カ国が表明した 2050 年に温室効果ガスの排出を実質 0 にするとの目標に日本は加わりませんでした。今日、小泉大臣に改めて聞くと。」

記者「特に温室効果ガス対策に対してどのような対策が重要になってくるとお考えでしょうか。」

小泉進次郎（環境相）「改めて、この気候の変動に対してどのように日本全体として取り組んでいくか、これから環境省としてもしっかり考えていきたいと思えます。」 "

VTR を受けてスタジオでは以下に朱記したやり取りが繰り返されられた。

"小川彩佳「ここからは VTR にも登場いただきました地球温暖化のリスクなどを専門にしていられる国立環境研究所地球環境研究センターの江守正多さんに加わっていただきます。よろしくお願いいたします。」

江守正多「よろしくお願いいたします。」

小川彩佳「先月の台風 15 号の被害をお伝えしたばかりで今度は台風 19 号の被害と最近こうした事が本当に増えているなという実感があるんですけどもこちらここ数年起きた発生した災害ですね、去年の台風 21 号では連絡橋にタンカーが衝突するという事もありました。それから西日本豪雨では 278 人という方が亡くなった広島土砂災害などもありましたけれども、こうして相次いでいることというのは江守さん偶然なのでしょうか。」

"

"江守正多「あの、異常気象というのは非常に不規則に起きますので、まあこれだけ固まっているのはある意味で偶然と言える部分もあるのかもしれないんですけども、やはり昔と比べると傾向としてはですね、やはり地球が温暖化している、世界中で気温が上がっています。海水温が上がっています、それによって水蒸気が増えていますので豪雨が起きやすくなる、そして台風の発達もですね、まあ海水温が高くて水蒸気がたくさん供給されてそれによって台風というのは発達しますのでより海水温が高い分だけ余計に発達したものが接近したり上陸したりしていると、そういう傾向が出てきているというのは明らかだと思います。」

小川彩佳「温暖化によって増えてきている、と。さらにここ最近の傾向として思うのはこれまでにないとか、想

定外とかそういう表現も繰り返して私達お伝えしているような気がしているんですね。」

江守正多「はい、まあその水蒸気が増えている分だけ雨の量というのはその分だけ上乘せになっているわけですね、あるいは台風というのはその分だけ余計に発達すると、ですので、まあ言ってみれば、普通の異常気象がきてもその嵩上げの分だけあるので、記録的な異常気象になってしまうと、まあ言ったように見たらいいのかなと思っています。」

"小川彩佳「となると、これから地球温暖化がどんどん進んでいくとこうした異常なことというのはもっともって起きていく可能性がある。」

江守正多「そのとおりですね、地球温暖化が続く限り、これはさらにまあ確率がどんどん高くなっていくと、あるいは頻度が高くなっていくと言っていると思います。」

小川彩佳「そうしますと、そうした状況の中で私達はどのように向き合っていけばいいのでしょうか。」

江守正多「はい、あの、まあ一つはですね今回も非常にそうでしたけれども防災減災ということをこれは、ああハード面とソフト面ってのは両方あるわけですが、まあダムとか堤防みたいなものをどうしていくかということもこれからより本気で議論しなくちゃいけないし、それからハザードマップであるとか警報避難と言ったこと、これあの、まあこれからよりしっかりと考えていなくちゃいけない、それが一つです。で、もう一つはやはりですね、温暖化そのものを止めないとこれからどんどん増えていってしまうというわけで、これはもちろん世界でパリ協定というのができて、世界全体で考えていることですが、我々日本人も今回のことで本当にこのことを改めて真剣に考える機会にしなくてはいけないとそういうふうに思います。」

小川彩佳「そうですね。ただまあ CO2 の排出量ということを考えますと日本は5位なんです、その先月行われた国連の気候行動サミットでは77カ国が表明した2050年温室効果ガス排出を実質ゼロにするというその目標にあの、一位二位のアメリカ中国同様に加わらなかったですね、これについてはどう評価されますか。」

江守正多「あの、まあ日本はですね、先日のG20の前に長期戦略というのを閣議決定してしまっていて、今世紀後半のできるだけ早い時期にゼロにするということは言っているんですね、で、まあそれ以降に更に上積みで議論する時間というのは流石になかったんで、まあ日本はできるところまでは議論しているということなんですけれども、それでもやはりヨーロッパの国と比べると常にこうちょっと一歩後手に回っているかなという感じはいたします。」

"小川彩佳「日本の取組みというのは星さんはどうご覧になりますか。」

星浩「実はね、20年前は京都議定書というのをつくって日本がそのリーダーシップ、当時、橋本総理でしたけれども、発揮したんですね、その後、景気対策という名のもとに、どんどん日本の環境政策も少し落ち目、弱くなってドイツとかフランスに主導権が移っているんですね、やはりここはですね日本は経済成長と温暖化防止というのは別に両立しうるんだということをまずはっきりさせる、技術開発を含めてね、そういうことの方頭に立つ、日本もこの台風なんかで被害者、当事者になっているわけですから、日本もその世界をリードするんだというそういう意気込みが、政治のリーダーシップがますます必要になってきていると思いますけれどね。」

小川彩佳「そうですね、そしてそのリーダーシップのもとで私達一人ひとりが変わっていかなければいけないですね。」

"江守正多「そうですね。あのまあどうしても CO2 減らすと言うと我慢とかですね不便の話になってしまいがちなんですけど、まあそういうことではなくて社会のシステムを変えていくということに一人ひとりがどうい

うふうに働きかけられるかと、例えばその積極的な気候変動対策をやっている企業を応援したり、まあ自分の契約している電力をですね再生可能エネルギーをたくさん使っているところに変えたりとか、まあいろんなやり方があると思いますので、ひとりひとりの人がよりこの問題に関心を持っていただいて、そういう議論が盛り上がっていけばいいと思っています。」

小川彩佳「被災地でもいよいよこれからどうするか考え直さなければならないという声を本当に多く聞きましたけれども今手を打てるかどうかと言うのが大きく未来を変えていくということになりますね。」

江守正多「あの、ここ 10 年が勝負というふう在最近よく言っています。」

小川彩佳「江守さんどうもありがとうございました。」 "

このトピックに当てられた時間は 706 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・避難所がホームレスお断りの波紋：結論→特に問題なし

小川キャスターの「区に対応に波紋が広がっています。」というコメントに山本キャスターが「台風 19 号に備え、東京台東区が設置した避難所で区がホームレスの男性の避難を拒否していたことがわかりました。避難を断られた男性が JNN の取材に応じました。」と応えた後に以下に朱記した VTR が取り上げられていた。

"ナレ「東京、上野の路上で暮らす 64 歳の男性、4 年前脳梗塞を患ったあとから路上で生活しています。」

ホームレス男性「ちょっと体が、言葉が半分ぐらいになっちゃった。」

ナレ「台風 19 号が首都圏を直撃した今月 12 日、男性は避難しようと台東区の自主避難所を訪れました。しかし男性を待っていたのは。」

ホームレス男性「住民票、北海道にある。ここは島民の避難所ですって言われた。」

記者「どこで過ごしたんですか。」

ホームレス男性「外です。入れなければしょうがないと帰った。そりゃ入れたほうが安全だと思います。」 "

ナレ「台東区などによりますと、ホームレスの男性二人に対し住所不定であることを理由に利用を断ったといいます、今回の台風 19 号では日野市の多摩川の河川敷でホームレスと見られる男性の遺体が見つかるなどホームレスの犠牲者も出ています。取材に対し台東区は防災計画では区の避難所は区民しか利用できない、などとコメントしています。」

"川崎駅街の声 A「人道的にはやはり受け入れたほうがいいんじゃないですかね。」

川崎駅街の声 B「一人ひとりがその人権というがあるので、その人だけを差別するのはよくないと思います明日。」

川崎駅街の声 C「受け入れるべきだと思うんですけども、でも実際自分も同じ避難所にいたらちょっと正直嫌だなと思っちゃう気がします。」 "

"ナレ「この問題は今日の国会でも、」

安倍総理「各避難所においては避難してきたすべての被災者を適切に受け入れることが望ましいと考えておりまして、関係自治体に事実関係を確認し適切に対応して参ります。」 "

ナレ「区長は今日午後コメントを発表し、対応が不十分であり避難できなかった方がおられたことについて大変申し訳ありませんでした、と謝罪しました。」

VTR を受けてスタジオでは小川キャスターが「命を守ることが何より先立つときに住民票もなにもないはずで

すよね。」とコメントしていた。

また番組のクロージングのシーンでは小川キャスターの「さて今回の台風では避難所がホームレスの方を受け入れなかったと。」というコメントに星キャスターが「そうですね、いろんな市民感情気持ちはあるでしょうけど、自治体は受け入れるべきでしょうね、なぜなら行政というのは人々が一番困っているとき、苦しいときに手を差し伸べるのが最大の仕事なんですね、ですから他の自治体でもこういうことがないように気をつけてもらいたいともいますね。」と応えていた。

このトピックに当てられた時間は 211 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・【異論反論】避難所でホームレス拒否

山本キャスターの「ホームレスの男性が台風に備え、避難所を利用しようとした際、区が住所不定を理由に避難所の利用を拒否していた問題、この対応にあなたはどうか考えますか、異論反論。」というコメントを受けて以下に朱記したように街の声が取り上げられていた。

70代男性 A「当然受け入れるべきじゃないですかね。だって、そのために降雪のところがあるんだからと思いますよ。」

80代男性 B「みんな嫌がるだろうけれど、やっぱり受け入れてやるべきだろうね。」

20代男性 C「ちょっとは嫌っていうかそういう気持ちあるんですけども別に、同じ生きている人たちなので自分は全然そこは気にしないですね。」

30代女性 D「他の方とはまた別のスペースを作るとかそういう対応ができたのであれば、そういうふうにするべきだったんじゃないかなと思います。」

30代女性 E「やっぱり人間なので、助けてあげたいなという気持ちはあるんですが、子供がいるとどうしても衛生面が気になってしまうので、そこの問題をクリアすれば同じ空間でもいいかなと。」

30代女性 F「命が危ないってなると、そのホームレスの方もみんな一緒だと思うので、子供がいてもそれは自分たちが見て配慮すればいいんじゃないかなというふうに思います。」

このトピックに当てられた時間は 85 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特になし

検証者所感

・台風と温暖化の関係

このトピックでは台風の原因を地球温暖化に求めていたが、日本周辺の海水温が上昇するという話であれば原因は地球温暖化の他にも、例えば海流の変動なども考えられ得る話であろう。いきなり地球温暖化に特定するよりも、まずはそれ以外に考えられる要因についても検討をするというステップを踏むべきではなかろうか。

また、ここ最近では地球温暖化が取り上げられていたが、冬の異常気象の報道の際にはどのような報じられ方がされるのか、今回のような報じ方と整合性が取れたものなのか、というのも注目するポイントだと考える。

NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2019年10月16日
出演者：星浩、小川彩佳、山本恵里伽、村瀬健介、石井大裕		
検証テーマ：香港情勢、アメリカ下院で香港人権法を可決、即位礼に向けて自衛隊が特訓		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> ・台風 19 号 ・ダム of 緊急放流 ・【速報】東京五輪マラソンは札幌での開催も検討 ・香港情勢 ・アメリカ下院で香港人権法を可決 ・スノボ銅メダリストがひき逃げ ・即位礼に向けて自衛隊が特訓 ・スポーツ報道 ・【異論反論】 #防災情報どう活用 ・天気予報 		
<p>放送法第 4 条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・香港情勢：結論→特に問題なし 香港情勢についてナレーションによって「政府や警察への抗議デモが続く香港では、今日から立法会の新しい会期が始まり林鄭月娥行政長官が施政方針演説に臨みました。しかし、民主派議員らが抗議のスローガンを叫ぶなどして演説は中断。議会は休会となり逃亡犯条例の改正案を正式に撤回する手続きも延期されました。」と伝えられた。このトピックに当てられた時間は 27 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。 ・アメリカ下院で香港人権法を可決：結論→特に問題なし 香港情勢へのアメリカの対応について、ナレーションによって「アメリカ議会下院は 15 日、香港人権民主主義法案を可決しました。法案は中国が香港に高度な自治を認めた一国二制度を守っているかどうかアメリカ政府に検証を求めるもので、今後上院でも可決される見通しです。中国外務省は強烈な憤りと断固たる反対を表明するとし、報復措置に乗り出す考えを示しています。」と伝えられた。このトピックに当てられた時間は 33 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。 ・即位礼に向けて自衛隊が特訓：結論→特に問題なし 山本キャスターの「天皇陛下の即位の儀式が来週の火曜日に迫っていますけれども、ここで重要な役割を果たすのが自衛隊唯一の礼砲部隊です。なかなか見ることができないこの部隊の準備の様子を取材しました。」とコメントを受けて以下に朱記した VTR が取り上げられていた。 ナレ「富士山の麓に広がる北富士演習場。ここで、礼砲をうつ訓練が行われていました。礼砲とは国賓などを迎える際、経緯を示すためにうつ空砲のこと。その礼砲をうつ、唯一の部隊が陸上自衛隊第一特科隊です。普段は 		

大砲を扱う大砲部隊、また、山梨県で行方不明になっている女の子の捜索に当たるなど幅広い活動を担っています。」

"海部俊樹内閣総理大臣（1990年）「天皇陛下万歳！」

ナレ「これは前回の即位礼正殿の儀の様子です。今回も安倍総理が万歳を言い終わった瞬間に一発目の音になるよう、入念に訓練を繰り返しています。」

礼砲部隊員「首相、三歩後退、の時期をもって射撃用意、ここで流して、打て、特に一発目、これすごく重要だから。」

ナレ「部隊がいる場所と万歳三唱をする皇居との距離はおおよそ 850メートル、この日も実際に 850メートル離れた場所に総理役を立てて訓練しました。万歳のタイミングを見ながら隊長役が携帯で指示します。」

安倍首相役「御即位を祝して。」

隊長役「撃て」

ナレ「距離を考慮し、タイムラグなく礼砲を打つには高度な技術が必要です。礼砲は 21 発全て 5 秒間隔です。タイミングを知らせ、打った数を間違えないように誰一人気の抜けない作業です。本番まであと僅か。」 "

児玉義信（第一特科隊第一中隊長一等陸尉）「中退の隊員が、全てが名誉であるということは認識しています、士気はものすごく上がっています。」

"ナレ「続いて行われる祝賀パレード。平成に続き二回目の参加となる自衛官がいます、横山裕之さんです。参加するのは赤坂御所前で自衛隊員ら 330 人が整列、両陛下に敬礼すると列部隊。」

横山裕之（第 32 普通科連隊長、一等陸佐）「車列が通過したときにこう光ってですね、オーラがかかって見えたという感じが印象に残ってしまっていて、非常に参加してよかった、誇らしいなという気持ちになったのを覚えています。」

ナレ「平成から令和へ、時代とともに国際貢献や災害派遣などその役割を広げてきた自衛隊、晴れの舞台まで厳しい訓練を重ねます。」 "

このトピックに当てられた時間は 269 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特に問題なし

検証者所感

特になし

NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2019年10月17日
出演者：星浩、小川彩佳、山本絵里伽、石井大裕		
検証テーマ：天皇陛下即位パレード延期、イギリスのEU離脱条件で合意、閣僚の靖国神社参拝問題、シリア北部にロシア軍が進出		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> ・台風19号、復旧を阻む災害ゴミ ・週末に大雨予想、台風被災地に新たな不安 ・天皇陛下即位パレード、11月10日に延期へ ・「東京五輪マラソン・競歩は札幌で」の波紋 ・スポーツ報道 ・教員による同僚いじめ、保護者から批判相次ぐ ・イギリスのEU離脱条件で合意 ・衛藤一億総活躍相が靖国参拝、首相は真榊奉納のみ ・シリア北部にロシア軍が進出 ・天気予報 ・【異論反論】#五輪マラソンは札幌で 		
<p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・天皇陛下即位パレード延期→結論：問題なし スタジオでは以下に朱記したやり取りが繰り返された。 <p style="color: red;">小川キャスター「そしてこの台風19号にて甚大な被害を受けて、政府は来週22日火曜日に予定されていた天皇陛下の即位を祝うパレードについて、来月10日に延期する方針を固めました。</p> <p style="color: red;">安倍総理は国の内外に即位を宣言する即位礼正殿の儀に合わせて今月22日に予定されていた祝賀御列の儀について延期を検討していることを明らかにしました。政府関係者によると、およそ3週間延期されまして11月10日となることが内定してしまっていて、明日の閣議で正式決定されるということです。一方、即位礼正殿の儀と饗宴の儀については予定通り行うということです。この一連の儀式について、おとといの時点では菅官房長官は淡々と準備を進めると述べていましたが、これが延期になりました。この2日間に何があったのでしょうか。」</p> <p style="color: red;">星キャスター「政府関係者によりますと、この延期は天皇陛下の意向も踏まえた決定だそうです。おとといの段階では、政府は即位の式典と祝宴とパレードは一体の国事行為であるとパレードを延期することはできないと言っていましたが、陛下の方は一連の台風による被害に非常に心を痛めていて、延期を決定できないかと間接的に政府側に伝えまして政府で再検討した結果、延期となったと思われます。この台風の被害を考えますと、私は妥当な決定だったと思いますね。」</p> <p>このトピックに当てられた時間は123秒で放送法上は特に問題は見られなかった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イギリスのEU離脱条件で合意：結論→特に問題なし 		

山本キャスターの「イギリスと EU が今月末に期限が迫ったイギリスの EU 離脱について合意に達したと発表しました。」とのコメントを受けて以下に朱記した VTR が取り上げられていた。

ジョンソン首相「この合意案は EU、イギリス双方にとってとても良い案だと思います。」

ナレ「新たな合意案では問題となっていた北アイルランドの扱いについて北アイルランドが EU の関税同盟からは離脱するものを持ち込まれる物品については引き続き EU 単一市場の規制の一部が適用されることなどが定められています。この合意案は現在行われている EU 首脳会議にかけられ承認されれば 19 日にイギリス議会にかけられます。ただ、ジョンソン首相の与党保守党は議会で多数を確保できていない上、閣外協力する北アイルランドの地域政党が今回の案を支持できないとしているため、議会承認は予断を許しません。」

このトピックに当てられた時間は 65 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

- ・ 閣僚の靖国神社参拝問題→結論：問題なし

以下に朱記した VTR が取り上げられていた。

記者「衛藤さん、ひとことお願いします。参拝されたご立場は？」

ナレーター「東京・千代田区の靖国神社では、今日から秋の例大祭が始まり、衛藤一億活躍担当相が参拝をしました。閣僚による靖国神社参拝が確認されたのはおよそ 2 年ぶりです。一方、安倍総理は今回は参拝を見送り、内閣総理大臣安倍晋三の名前で真榊を奉納しています。」

このトピックに当てられた時間は 33 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

- ・ シリア北部にロシア軍が進出：結論→特に問題なし

ナレーションによって「トルコ軍によるシリア北東部のクルド人勢力への攻撃が続く中、シリア軍とともにロシア軍が北部の主要都市、コバニに入ったということです、北部からのアメリカ軍撤収でクルド人勢力はシリアとロシアに急接近していて、ロシア側も影響力拡大を狙っていると見られます。一方、アメリカのペンス副大統領はトルコを訪問しエルドアン大統領と会談、シリア侵攻を中止するよう求める方針です。」とのことが伝えられた。このトピックに当てられた時間は 38 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特になし

検証者所感

特になし

NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2019年10月18日
出演者：星浩、小川彩佳、山本絵里伽、石井大裕		
検証テーマ：北朝鮮漁船による領海侵犯の映像公開、米国の対中東戦略、ホルムズ海峡周辺への自衛隊派遣、【金曜＝第三惑星】26年ぶりに恩赦実施		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> ・台風19号被災者では大雨警戒、「避難勧告」も ・被災地の証言、ハザードマップの課題は ・北朝鮮漁船による領海侵犯の映像公開 ・米国の対中東戦略 ・ホルムズ海峡周辺への自衛隊派遣 ・スポーツ報道 ・【金曜＝第三惑星】26年ぶりに恩赦実施 ・天気予報 		
<p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北朝鮮漁船による領海侵犯の映像公開→結論：問題なし 小川キャスターの「今月7日に北朝鮮の漁船と水産庁の漁業取締船が衝突した際の映像が公開されました」というコメントを導入に、以下に朱記したVTRが取り上げられていた。 水産庁職員「ただいまから放水を開始する」 ナレーター「放水を始めたのは水産庁の漁業取締船、これは今月7日石川県の能登半島沖で北朝鮮のイカ釣り漁船とみられる船と衝突した時の映像です。煙突部分には北朝鮮の国旗が確認できます。船の上には網のようなものも見えます。水産庁の取締船は日本の排他的経済水域から出るよう放水しましたが…傾いた船に入った海水を乗組員が掻き出す様子も見えます、しかし大きくバランスを崩した（北朝鮮の漁）船は衝突から17分後、乗組員を乗せたまま沈んでいきました。水産庁が公開したおよそ13分間の映像、北朝鮮側は日本が沈没させたとして日本政府に賠償を求めています。しかし専門家は」 山田吉彦氏（東海大海洋学部教授）「北朝鮮の漁船が近づきすぎてきた。水産庁の取締船の左前方に入ってきたために事故が起きています。」 ナレーター「水産庁は映像を公開した理由として、国民に適切な取締活動を行っていることを示すためだとしています。」 このトピックに当てられた時間は135秒で放送法上は特に問題は見られなかった。 ・米国の対中東戦略→結論：問題なし 以下に朱記したVTRが取り上げられていた。 ナレーター「トルコはシリア北東部での軍事作戦について、120巻停止することでアメリカと合意しました。アメリカは停止の間にトルコ側がテロ組織と見做すクルド人勢力を国境付近から撤退させるとしています、18 		

日もシリア北部では攻撃が続いています」

このトピックに当てられた時間は 23 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・ホルムズ海峡周辺への自衛隊派遣→結論：問題なし

小川キャスターの「政府はホルムズ海峡周辺への自衛隊艦船を独自派遣することについて検討に乗り出しました」というコメントを導入に、以下に朱記した VTR が取り上げられていた。

菅官房長官「日本独自の取り組みを適切に行っていくが、引き続き米国とは緊密に連携していく考えです。」

ナレーター「安倍総理は、アメリカが参加を求める「有志連合」ではなく、日本独自に自衛隊の艦船などをホルムズ海峡周辺に派遣することを検討するよう指示しました。具体的には防衛省設置法に定められた調査研究を根拠に、海上自衛隊の艦船を活用することなどについて本格的な検討が進められます。部隊を派遣する海域はオマーン湾やアラビア湾北部の海域などを予定しているそうです。また、派遣の時期として政府幹部の一人は年内には決めるとの見通しを明らかにしています。一方、ある政府関係者は検討指示が今日になったことについて、サウジアラビアの関雄プラント攻撃など中東情勢が不安定化していることに加え、「表に出ていない案件がいくつかある」と述べ、現地の治安情勢の悪化があったことを明らかにしました」

VTR を受け、スタジオでは以下に朱記したやり取りが繰り返された。

星キャスター「おそらくホルムズ海峡の日本から見ると手前にあたるオマーン湾あたりで展開をすることになるのですが、いずれにしても危険が伴う場所になるわけで、そこに調査研究という目的で入るといのはいくらなんでも無理がありますし、明らかに調査研究の枠を飛び越えているのですね。アメリカからは協力を求められていますし、イランから敵対行為ではないという見てもらわなきゃならないと非常に厳しい選択ではあるのですが、自衛隊は実力部隊を出すわけですから根拠が必要ですし、場当たりの対応では困るということですね。」

このトピックに当てられた時間は 131 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・【金曜＝第三惑星】26 年ぶりに恩赦実施→結論：問題なし

小川キャスターの「今日の金曜第三惑星は恩赦です。恩赦とは確定した刑罰を減刑したり無くしたりするものですが、政府は閣議で来週火曜日の天皇陛下の即位宣言に合わせてこの恩赦を実施することを決めたそうです。その内容とは？」というコメントを導入に、以下に朱記した VTR が取り上げられていた。

ナレーター「法務省によると、今回の恩赦では犯罪被害者の心情に配慮して懲役刑や禁固刑になった人は対象から外し、有罪判決を無効とする「大赦」や刑を軽くする「減刑」は実施せず、資格の制限を取り除く「復権」などに限定して行われます」

河井法相「罪を犯した者の改善更生の意欲を高めさせ、その社会復帰を促進するという刑事政策的な見地から今般恩赦を実施することになりました」

ナレーター「対象は罰金刑となり納付から 3 年以上経過した人などでおおよそ 55 万人。復権により医師や看護師などの国家資格を 5 年間取得できなかった人が国家試験を受けられるようになります。恩赦の実施は 1993 年の天皇皇后両陛下のご成婚以来で 26 年ぶりとなります。」

VTR を受け、スタジオでは以下に朱記したやり取りが繰り返された。

小川キャスター「天皇陛下の即位宣言に合わせて、26 年ぶりの恩赦となりましたが、恩赦とはどういうことな

のでしょうか？」

星キャスター「もともとの発想では有罪を受けた人も喜びを分かち合ってもらいましょうという発想なのですが、問題点は多いのですよね。たとえば同じ罪を犯した人でもこういうお祝い事に重なった人とそうではない人で変わってくるわけですよ。これは法の下での平等に反するのではないかということもありますよね。実はですね、個別の刑の減免については有識者の審議会で議論をして決めるという制度はあるのですよね、それを活用すればいいのですが、この恩赦という制度は古い時代の遺物となっていますから抜本的な見直しが必要になると思いますね」

このトピックに当てられた時間は 138 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨
特になし

検証者所感
特になし